
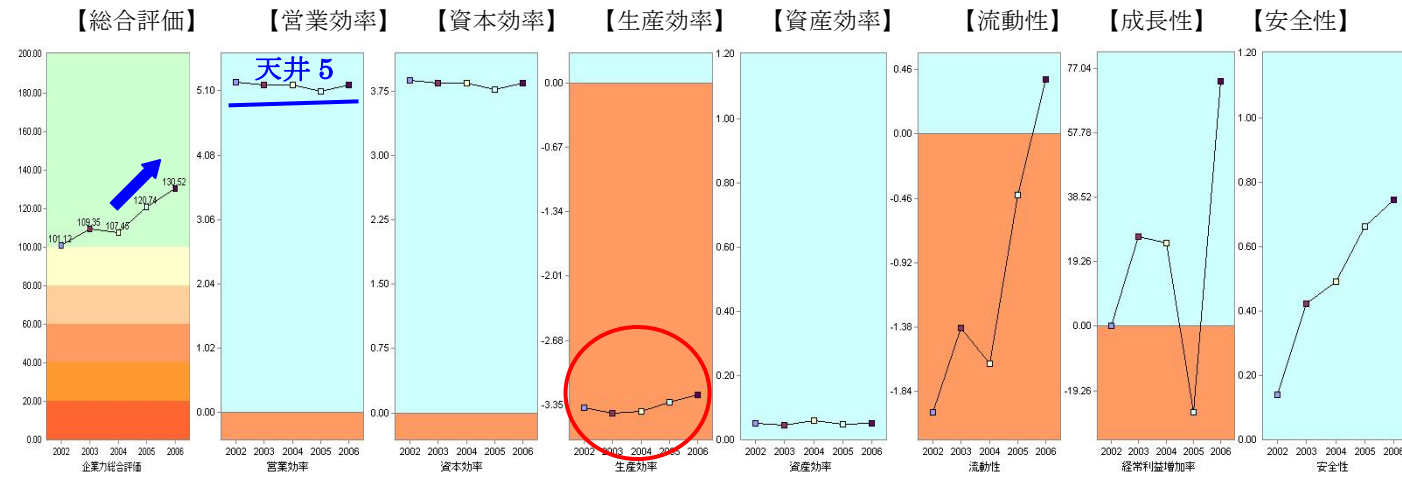


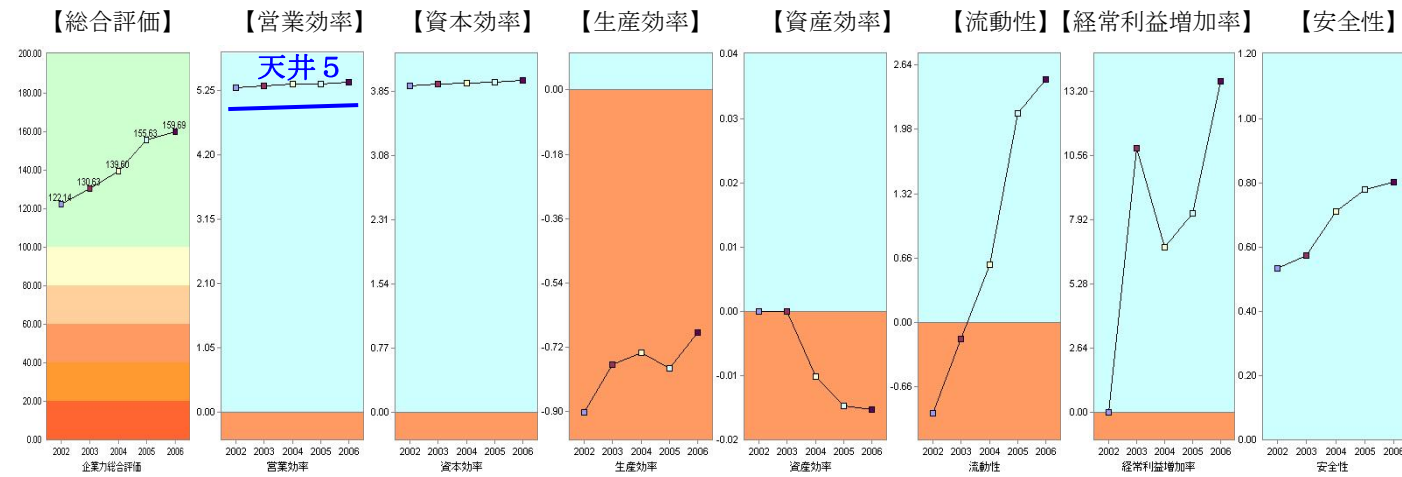
今回は、居酒屋「東方見聞録」と豆腐料理の「月の雫」を都心の駅前に展開している、東証 2 部上場企業、株式会社三光マーケティングフーズを分析してみましょう。

株式会社三光マーケティングフーズは、経営課題として、管理体制並びに組織体制の強化をとりあげ、高速出店への対処と同業他社への差別化、独自の販売促進方法の開発による販売力の強化、確固たるブランド戦略に基づくブランドイメージ（東方見聞録・月の雫・黄金の蔵）の維持・向上、新業態の開発とそのオペレーションの確立、フランチャイズ事業の拡大等に邁進しようとしています。

まずは、株式会社三光マーケティングフーズを SPLENDID21 で分析した結果を一覧してみましょう。総合評価が右肩上がりに上昇（) を続けています。つまり、成長しています。営業効率は 5 を超過していますので、絶好調の状態です。生産効率は赤信号領域（下グラフ○）に位置していますので、売上高至上主義の企業ではないという証拠です。



同じく、同業他社、日本レストランシステムの SPLENDID21 での分析結果は以下の通りです。日本レストランシステムの方が、流動性、経常利益増加率で上回っているのがご覧いただけるかと思えます。（SPLENDID21NEWS 第 13 号で取り上げました。）



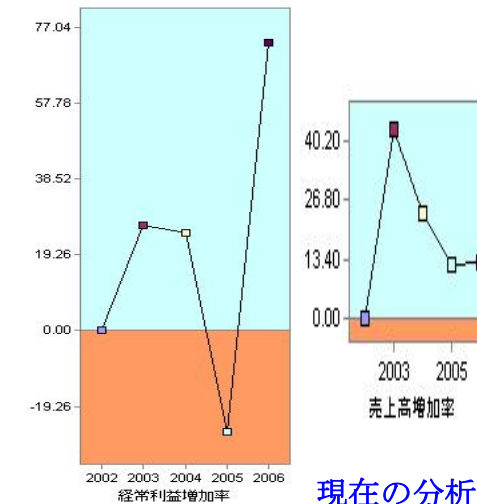
株式会社三光マーケティングフーズの営業効率の一覧表を見てみましょう。

	2002 年決算	2003 年決算	2004 年決算	2005 年決算	2006 年決算
売上高合計	10,237,236,000	14,627,116,000	18,138,874,000	20,359,507,000	22,909,767,000
売上総利益	7,389,375,000	10,669,708,000	13,376,627,000	14,780,582,000	17,109,529,000
売上高総利益率	72.18	72.94	73.75	72.60	74.68
営業利益	1,455,439,000	1,920,769,000	2,288,861,000	1,695,412,000	2,839,204,000
売上高営業利益率	14.22	13.13	12.62	8.33	12.39
経常利益	1,438,272,000	1,822,520,000	2,275,234,000	1,688,032,000	2,924,243,000
売上高経常利益率	14.05	12.46	12.54	8.29	12.76
当期利益	561,322,000	989,795,000	1,108,789,000	901,069,000	1,459,564,000
売上高当期利益率	5.48	6.77	6.11	4.43	6.37

同業他社、日本レストランシステムの売上高経常利益率は以下のとおりです。

売上高経常利益率	17.01	18.48	19.38	19.61	21.09
-----------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

フードビジネス業界の利益率 1 位、2 位がこの 2 社であるわけですが、株式会社三光マーケティングフーズは、約 8 % も売上高経常利益率において離されていることが解ります。



2006 年 12 月期は管理体制の整備に重点を置き、店舗数増加を毎期 20~30 していたのを 8 店舗に押さえ、**経常利益増加率 > 売上高増加率** を実現しました。総合評価を 10 ポイント増加させています。

まとめ 三光マーケティングフーズは次の成長戦略を見越している様が見て取れます。日本レストランシステムのワンランク下の現在の分析結果を見るにつけ、三光マーケティングフーズは日本レストランシステムをベンチマークしているように思えてなりません。

問合せ先 SPLENDID21 に関するお問合せは下記までお願いいたします。

〒840-0015 佐賀県佐賀市木原 2-6-5 税理士法人 諸井会計

tel 0952-23-5106 fax 0952-22-2888 □ info@moroi.co.jp URL <http://www.moroi.co.jp>